

輝け！シン尾花沢中

第83号

令和8年

8月20日

伸びよとさそう 常若の ああ尾花沢中学校

2学期に頑張ること①(1年:齊藤ナツさん、2年:黒田煌大さん)

1年で最も長い2学期83日がスタートしました。

始業式で各学年の代表が発表した「2学期に頑張りたいこと」を紹介します。

齊藤ナツさん(1年): 僕が2学期に頑張りたいことは、二つあります。

1つ目は「学習」です。僕は、1学期の授業中に、小学生の気分が抜けずに、友達とふざけてしまったことがありました。その結果、「期末テスト」では「できた」と思ったところが間違っていました。この反省を生かし、今後は、真剣に学習に取り組みたいと思います。

2つ目は「部活動」です。僕は小さいときから野球をやっていて、夢中になれることのひとつです。試合中はミスせずに先輩のようなプレーがしたいです。そして、試合で勝ちたいです。

2学期は、1学期よりも長く、行事がたくさんあります。特に文化祭は楽しみです。

2学期は、遊びと勉強のメリハリをつけたいです。僕たち1年生は、元気がいいことが取り柄なので、100人で協力して一つひとつの行事や日常を充実させるために頑張りたいです。

黒田煌大さん(2年): 長い夏休みが明けて、今日から83日間の2学期に入ります。私は、この83日間の活動の中で、主に、次のことを軸として学校生活に努めていきたいと思っています。

1つ目は、「下学年の手本や代表の立場になることを意識していく」ことです。2学期は、新人戦や生徒会選挙などの大きな行事が多くあります。これらの行事は、今まで3年生が担ってきた「重要な役割」を、私たち2年生が引き継ぐことになるということです。例えば、私の所属している吹奏楽部では、先輩の引退が近づくにつれ、私も後輩をまとめるような立場になってきていると感じています。演奏では、小さなズレが全体に影響することもあり、「良い演奏」をすることが難しいときがあります。私は、先輩として音程や、音と音のつなぎ方などの技術面で、後輩たちにアドバイスすることで、まとまりのある演奏につなげていきたいと思っています。また、楽器の片付けの声掛けを積極的に行ったり、はきはきとした挨拶を心がけたりすることで、人間性の面でも、下学年の手本となれるように努めていきたいです。

2つ目は「時間を意識する」ということです。1学期は、家に帰ると「時間なんてたくさんある」と思い、課題を後回しにして、自分のやりたいことを優先させていました。また、定期テストの時には、ある程度の対策をして臨んだつもりでしたが「もっと勉強すればできた」と思う問題が多くあり、強く後悔しました。時には、私の課題が終わっていなかったことで合奏ができず、部全体に迷惑をかけてしまったこともありました。この経験から、私は、「時間は有限」であることを、身をもって痛感しました。2学期は、修学旅行などの楽しい行事もたくさん待っており、同じクラス、学年の仲間たちと過ごす時間を大切にしたいです。そして、限りある時間を、後で後悔しないような使い方をすることで、今を過ごしていきたいです。

2学期は、私たち2年生が創っていく新しい尾中への第一歩になる期間だと思っています。3年生になることを意識しながら、今まで以上に、将来について考え、密度の濃い2学期にしていきたいと思っています。